

事業所名

れいるu

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

7 年

3 月

28 日

法人（事業所）理念		人と人をつなぐ架け橋を創造する			
支援方針		児童部門でかかっている基本姿勢をもとに子ども達への支援を行います。 ①楽しく過ごす … 1）活動がマンネリ化しないようにします。2）1人1人が安心して過ごせる場所作ります。 ②経験・体験を増やす… 1）道具や手先を使う活動や運動を取り入れます。2）季節の行事を取り入れます。3）社会資源を活用します。 ③将来へつなげる … 1）挨拶が出来るように支援します。2）人との関わり方を身に付けられるようにします。3）公共の場のルールやマナーを身に付けます。			
営業時間		平日 13 時 00 分から 17 時 30 分まで 長期休暇 8 時 30 分から 15 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・ 定期健康チェック（体温測定など）や病気予防を徹底するとともに健康な体づくりを促すなど健康管理を行います。 ・ スケジュール管理や生活リズムの安定をご家族の協力を得ながら促していきます。 ・ 基本的な生活スキル（挨拶、衣服の着脱、食べる時のマナー、トイレの使い方、事業所での時間の過ごし方）を獲得できるようサポートします。			
	運動・感覚	・ 姿勢保持と運動・動作の基本的技能の向上を図り、日常生活に必要な動作の強化を目指します。 ・ 様々なツールを活用し、五感を使ったレクリエーションを通して感覚を刺激し、活用ができるように支援します。 ・ 過敏や鈍麻など特性に合わせた配慮や環境設定を心がけます。			
	認知・行動	・ 視覚、聴覚、触覚などの感覚から適切な情報を収集し、認知機能の発達を促す支援を行います。 ・ ポジティブな行動支援や構造化環境で、望ましい行動を促し、安心できる環境を提供します。 ・ 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害への予防及び適切行動への対応の支援を行います。			
	言語 コミュニケーション	・ 能動的にアクションに起こせる環境を提供することで行動に移しやすい状況を増やし、話したい・伝えたいというコミュニケーション意欲を高めていく。 ・ 言語/非言語を用いて、コミュニケーションの疎通性を向上させ、自分の想いが伝わった経験を積めるよう支援します。 ・ 1人1人の特性に応じて、ひらがな、数字などの基礎的な文字への興味関心を広げ、読み書き能力の向上のための支援を行います。			
	人間関係 社会性	・ 環境や人、自分に対する安心感、信頼感を育み、アタッチメント（愛着）の形成をや安定を図ります。 ・ 自分自身の感情や行動に興味を持つことで特徴の理解を促し、安定した気持ちで過ごせるように支援します。 ・ 興味関心を生かした個別・集団活動を通して、ルールを守る事、規則を守る事、自己統制力等の社会性を学ぶ準備をします。			
家族支援		・ 定期面談等（必要に応じて電話やメールでの対応も）の設定でご家族の困り事等が話やすい環境を作ります。 ・ 関係機関との連携を図り、つながる支援の提供を心がけます。	移行支援	・ 進級進学の際に必要な情報を共有していきながら本人・家族が安心して新たな環境に進めるように支援します。 ・ 移行支援会議等へ積極的に参加し、情報の共有をします。	
地域支援・地域連携		・ 法人でのSDGsの取組みとして、地域のクリーン活動を定期的に実施します。 ・ 自立支援協議会（放課後等デイサービス連絡会）へ積極的に参加します。	職員の質の向上	・ 法人、事業所での年間計画に沿って研修を実施します。 ①虐待防止、身体拘束、感染症対策、防災訓練など ②階層別（新職、主任、管理者） ③伝達研修 ・ 各種、外部研修へ積極的に参加します。	
主な行事等		・ 季節の行事（花見、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマスパーティー、初詣、豆まき、進級・卒業お祝い会） ・ 社会体験（図書館、電車、プール、外食、スーパーなど） ・ 定期開催（合同交流会での親子活動、避難訓練、地域のクリーン活動、毎月の壁面制作など）			